

平成 28 年 9 月 10 日 加木屋緑地フジバカマ植栽ボランティア

市民など約 120 人の方々にご参加いただき、加木屋緑地みはらしの森ゾーンに「フジバカマ(藤袴)」1,000 株を植栽していただきました。

「フジバカマ(藤袴)」は秋の七草のひとつとして、万葉の昔から日本人に親しまれてきた草花で、毎年 10 月頃に花が咲く多年草で、この花の香りに誘われて「アサギマダラ」という 1 千 km を超えて渡りの旅をする蝶が飛来することでも知られています。

市民の身近な自然とのふれあいの場となり、子どもたちが植物や生き物への関心を深め、ふるさとの自然を大切にする心が育まれる環境学習の場となることが期待されます。



平成 28 年 10 月 23 日 フジバカマの花が開花し、アサギマダラが飛来しました。

市民など約 120 人の方々に植栽していただいた「フジバカマ(藤袴)」が開花し、見頃を迎えました。あたりは、ほのかによい香りがただよっています。「アサギマダラ」という 1 千 km を超えて渡りの旅をする蝶も飛来して、フジバカマの花にとまって蜜を吸ったり、あたりを優雅に舞い飛ぶ姿が確認されました。

フジバカマの花は 10 月末頃まで楽しめますので、ぜひ一度足を運んでいただけたらと思います。

